

かどうぜきかいらんばん 可動堰回覧板

平成24年11月1日号 (No.88)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

今号は大河津旧可動堰の管理橋工事と旧可動堰の撤去状況等についてお知らせします。

可動堰 右岸の管理橋 建設中

右岸高水敷の造成箇所で、新可動堰を管理するための橋（管理橋）を建設中です。

管理橋は、左岸堤防から新可動堰までの間が完成しており、現在、未完成となっている右岸高水敷部の266mについて、平成25年度中の完成をめざして工事を進めています。

管理橋が全て完成すれば、右岸堤防と左岸堤防の695mの間が橋でつながることになります。



上部工の工事状況（工場製作）



上部工の工事は、現在、大阪府堺市の工場で橋桁を製作中です。橋桁の製作は、材料となる鋼板を切断・加工し、その後、組立・溶接を行って橋の形にしていきます。今後は、塗装を行ったのち、年明け早々に現場に運搬してくる予定です。

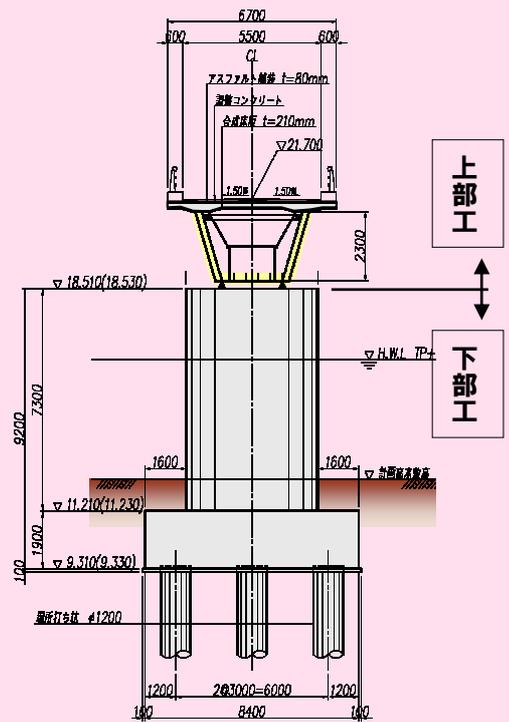


組立作業



溶接作業

橋の構造図



上部工

下部工

下部工の工事状況



橋桁が乗る下部工の工事は、橋脚4基と橋台1基を施工中です。工事は、地盤下に基礎となる杭を施工し、その後、鉄筋・型枠を組み立て、コンクリートを打設していきます。下部工は、平成25年1月中には完成する予定です。



鉄筋の組立作業



コンクリート打設作業



基礎杭の打ち込み作業



建設した管理橋は、可動堰改築事業が全て完了した後は、堰の点検・管理のために使用するほか、一般の方々でも自転車や歩行等での通行が可能となる予定です。（※ 一般車両の通行は、禁止する予定です。）

旧可動堰の一部を残し、今年度の撤去を完了

平成23年11月23日の新可動堰運用により、旧可動堰の一部を撤去する工事を8月下旬より開始していましたが、このたび10月20日に7門の堰柱、ゲート等の撤去が完了しました。

今後は、旧可動堰跡地周辺の整備と高水敷造成工事を施工する予定です。



取り壊し後の堰柱上面

【撤去前の状況】



【撤去後の状況】



現場担当者からのご挨拶

【大河津可動堰改築右岸高水護岸工事】

平成15年度から開始した新可動堰の改築工事も10年を迎えようとしています。その改築工事に伴い、右岸側の高水護岸工事を施工することになりました株式会社中元組です。

大河津分水路は新可動堰の付近で大きく左に蛇行しており、出水期には右岸側の高水護岸が重要な役割を果たしています。その重要な箇所を施工する責任の重大さを感じる次第です。工事の内容は、新可動堰の上下流約200mを現在2割勾配の川表法面を3割勾配に緩くして大型連節ブロックを張り、堤防を補強する工事と、その上流にある西川取水樋門の取水口を矢板護岸で整備する工事です。

大河津可動堰改築事業の全体工程に合わせて皆様に迷惑がかからないように、また地域の皆様がより早く安心して生活が送れるように他工事との工程調整を行い、無事故無災害で完成したいと思いますので、ご協力の程よろしくお願い致します。



(株)中元組
現場代理人 中野義昭

大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧頂けます。また、バックナンバーも合わせてご覧頂けます。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>」です。
『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。
0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)
大河津出張所 :大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等
建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>